

ナビタスビジョンソリューション特集 5年目を迎えさらなる飛躍を

顧客と一緒に汗をかいた会社に



右から藤井誠吾工場長と入江和成部長

タカラ印刷(横浜市瀬谷区五箇目町)は、後加工までのやりとりで、二度手間になっていた作業を、省人化・省力化に貢献する「NaviLab-HSY」を導入し、印刷から検査まで一貫して自動化された。

タカラ印刷 高速検査装置を導入 工程の省力化に大きな貢献

03年、ナラスでは携帯型V.S.技術開発部長代理として、電話の外装部品の印刷機を多く納入していた。印刷機(大阪府堺市堺区石津)の納入が増え、印刷された製品の納品が滞り、検査工程が手探りで行われていた。検査工程の自動化は、検査工程の省力化に大きな貢献を期待していた。



創業時から従業員数は2倍になった。ラベル検査装置の導入は、国内の空気が進む。同社が導入したのは、06年のこと。ローラー・ロールの検査装置の導入は、これが初めて。完成した検査装置の速度は最大毎分10台と、速いとは言えなかったが、納入先は、それではいかにと機械に満足してくれた。と、部長は振り返る。



03年、ナラスでは携帯型V.S.技術開発部長代理として、電話の外装部品の印刷機を多く納入していた。印刷機(大阪府堺市堺区石津)の納入が増え、印刷された製品の納品が滞り、検査工程が手探りで行われていた。検査工程の自動化は、検査工程の省力化に大きな貢献を期待していた。

NVS検査装置開発の原点に迫る

検査装置はここ数年、ラベル関連機械の中で最も成長してきた分野の一つだ。設置台数は2015年に1000台を超えることが予想され、10年前に比べて倍以上になっている。その検査装置普及の立役者の存在が、ナビタスビジョンソリューション(株)NVS。横浜市港北区岸根町、社会部一社長、045-710-0584。4月1日、創業から5年目を迎える同社は、革新的な検査装置を開発し続けてきた。今回は同社のルーツから開発の歴史を追い、将来展望を伺った。

藤井 当社は医療分野のラベルを製造する機会が多くなりました。この分野をめぐっては、近年印刷の高品質化が進んでおり、これまでにならぬ厳しい検査が必要になってきました。検査工程の自動化は、検査工程の省力化に大きな貢献を期待していた。

市場に気づき本格参入 ラベル検査装置に新風

国内の空気が進む。同社が導入したのは、06年のこと。ローラー・ロールの検査装置の導入は、これが初めて。完成した検査装置の速度は最大毎分10台と、速いとは言えなかったが、納入先は、それではいかにと機械に満足してくれた。と、部長は振り返る。

07年(ナビタスソリューション)の納入台数は、1000台を超えた。この時期に印刷業界では検査装置の導入が求められており、市場には注目が集まっていた。ナビタスは、この市場に本格参入する機会を得た。

07年(ナビタスソリューション)の納入台数は、1000台を超えた。この時期に印刷業界では検査装置の導入が求められており、市場には注目が集まっていた。ナビタスは、この市場に本格参入する機会を得た。

藤井 印刷は、これまでスリットを必要としていたが、検査工程の自動化により、スリットを必要としない検査が可能になりました。検査工程の自動化は、検査工程の省力化に大きな貢献を期待していた。

藤井 印刷は、これまでスリットを必要としていたが、検査工程の自動化により、スリットを必要としない検査が可能になりました。検査工程の自動化は、検査工程の省力化に大きな貢献を期待していた。

藤井 印刷は、これまでスリットを必要としていたが、検査工程の自動化により、スリットを必要としない検査が可能になりました。検査工程の自動化は、検査工程の省力化に大きな貢献を期待していた。

藤井 印刷は、これまでスリットを必要としていたが、検査工程の自動化により、スリットを必要としない検査が可能になりました。検査工程の自動化は、検査工程の省力化に大きな貢献を期待していた。

藤井 印刷は、これまでスリットを必要としていたが、検査工程の自動化により、スリットを必要としない検査が可能になりました。検査工程の自動化は、検査工程の省力化に大きな貢献を期待していた。

NVSの最新製品に注目

NaviLab-HST

「NaviLab-HST」は縦軸タイプの高速ロールラベル検査装置。仕様などは姉妹製品の「HSY」とほぼ同等で最高速度も毎分300m。縦軸であるため強いテンションを加えずに搬送することを得意としており、フィルムなど薄手の素材の検査と巻き取りで高い性能を発揮する。

NaviLab-HSY

「NaviLab-HSY」は最高速度毎分300mの横軸型高速ロールラベル検査装置。新アルゴリズム「ハイブリッドフレックス方式」での検査で見当ズレの許容範囲を設定できるなど、厳しい設定の場合でも、過検知が少ないことが特長。カラーや可変情報にも対応し、マスター登録は数クリックで可能。

NVSの歩み

ナビタス時代	ナビタスビジョンソリューション設立後
2015	ナビタスビジョンソリューション設立、検査専用開発メーカーとして事業をスタート
2014	ナビタスビジョンソリューション設立、検査専用開発メーカーとして事業をスタート
2013	ナビタスビジョンソリューション設立、検査専用開発メーカーとして事業をスタート
2012	ナビタスビジョンソリューション設立、検査専用開発メーカーとして事業をスタート
2011	ナビタスビジョンソリューション設立、検査専用開発メーカーとして事業をスタート
2010	ナビタスビジョンソリューション設立、検査専用開発メーカーとして事業をスタート
2009	ナビタスビジョンソリューション設立、検査専用開発メーカーとして事業をスタート
2008	ナビタスビジョンソリューション設立、検査専用開発メーカーとして事業をスタート
2007	ナビタスビジョンソリューション設立、検査専用開発メーカーとして事業をスタート
2006	ナビタスビジョンソリューション設立、検査専用開発メーカーとして事業をスタート
2005	ナビタスビジョンソリューション設立、検査専用開発メーカーとして事業をスタート
2004	ナビタスビジョンソリューション設立、検査専用開発メーカーとして事業をスタート
2003	ナビタスビジョンソリューション設立、検査専用開発メーカーとして事業をスタート
2002	ナビタスビジョンソリューション設立、検査専用開発メーカーとして事業をスタート
2001	ナビタスビジョンソリューション設立、検査専用開発メーカーとして事業をスタート
2000	ナビタスビジョンソリューション設立、検査専用開発メーカーとして事業をスタート

ナビタスビジョンソリューションのシール・ラベル検査装置シリーズ

皆さまのご愛顧のおかげで、弊社ナビタスビジョンソリューションは5年目を迎えることができました。今後も「検査装置をもっと身近に、使い易く」をモットーに、「現場で使える検査装置」を開発・販売して参ります。

新製品 遂に登場

未検査ラベル無し！ 業界初の目視検査不要 スリッター付き巻返し検査装置 NaviLab-SL

- 全数自動検査可能なスリッター付き巻返し検査装置がついに登場！
- 最大搬送速度200m/分の高速スリットと高速検査を同時に実現。
- 検査ソフトは標準「ナビタスチェッカーフレックス」を採用、スリッター装置部はペレパック社製。
- 逆転搬送できないスリッター機でも、未検査ラベルが無し！ 全ラベル検査制御機能を搭載。もうNG停止後にカメラ位置まで目視検査する必要はありません。

■標準仕様
適用ロール幅：100mm～350mm
最大巻出径：600mm
最大巻取径：500mm(上軸)
：600mm(下軸)

上記仕様以外でもご相談承ります。
※写真は一例です。

人気シリーズ

卓上ロールラベル検査装置 NaviLab-Lite

簡易操作 音が静か
女性に大好評
NG時は自動停止か
自動マーキング

校正・刷出し検版/検査システム NaviScan-A3

印刷物をスキャンするだけ
短時間で簡単検査
大判用や自動供給フィーダ式も
ラインアップ、A4～B0サイズまでOK

枚葉コンベア検査装置 NaviCon-III

ラベル・カード・シートに適用
新型自動供給フィーダ採用で
高速・高精度検査が可能に
良品枚数カウント仕分け機能付き

- 新機能の簡易操作パネル(NVS Easy Operation)で、刷出し検版からロールラベル、枚葉ラベル検査まで、同じ操作環境で段取り変えも数秒から数分で完了。オペレータや検査担当者の負担を減らします。
- 高精度カラーラインセンサで、多色刷りやフルカラー印刷の高精度印刷品質検査が可能に。
- ワンマスター方式の「ナビタスチェッカーフレックス」でピンホール・欠けはみ出し・かすれ・異物・切れ残キズ等の印刷欠陥検出から、抜きズレ・位置ズレ計測が可能。
- 印刷品質検査は厳しく保ちながら、見当ズレについては比較的緩い検査設定で、ユーザ指定のズレ量(例:0.5mm)を超えた時だけNGとして検出。
- 伸び縮み・太り細りに対し輪郭ファジー技術で虚報を起こさず微細欠陥を正確にキャッチ。

現在、ナビタスビジョンソリューションは新規採用技術者を募集しています。応募希望の方は、企画管理部 045-710-0584 まで
〒222-0034 神奈川県横浜市港北区岸根町552
TEL 045-710-0584 FAX 045-710-0594 URL http://www.nvs-one.com